



令和3年度 小平市立小平第十四小学校 学校経営協議会

コミュニティ・スクール(CS)だより No. 3

地域と共に築きます。十四小をふるさとと呼べる学校に。

〒187-0042 小平市仲町33 TEL: 042-343-0201 E-mail gakkou@14.kodaira.ed.jp

令和4年2月1日
小平市立小平第十四小学校
学校経営協議会
会長
校長

令和3年度第3号

本校は、平成27年度にコミュニティ・スクールとして指定を受けました。これまでの7年の間、令和元年度の創立50周年記念事業等を通して地域との絆を深め、児童に関わる人々の惜しみない理解と協力に支えられながら教育活動をすすめることができている。コミュニティ・スクールのよさは、学校経営協議会委員の皆様が本校の教育活動を自分事として捉え、教職員と共によりよい方向性を考えていただけることです。現在のコロナ禍の教育活動においてもご示唆いただき、大変助かっています。これからも、地域全体で子どもたちの学びや成長を支え、地域と学校が相互に連携・協働して、様々な教育活動を展開できるように努めてまいります。

副校長



学校経営協議会 4つのプロジェクトより活動



<p>地域見守りプロジェクト</p>	<p>学期初めの2日間、地区ごとに朝の見守りを行いました。たくさんの保護者の協力の下、今年度から導入した手旗も活用をしています。子どもたちの笑顔と気持ちの良い挨拶に元気を貰いました。引き続き登下校時の見守りを続けていきます。</p>
<p>地域防災プロジェクト</p>	<p>12月18日(土)に地域の自主防災組織、役所、十四小CS合同の防災訓練を開催し、コロナ禍における避難所設営についてマニュアルを基に行いました。体育館はコロナ対策をすると、とても狭いです。詳しくはTOPICS4をご覧ください。</p>
<p>地域参画(貢献)型授業プロジェクト</p>	<p>学童農園授業では大根やさつまいもの収穫が終わり、12月には、さつまいもの「つる」で2年生が作成した華やかなクリスマスリースが学校中に飾られました。また、年末には体育館にて1年生を対象に、アミーの会による「童謡コーラス」も行い、楽しいひとときを過ごすことができました。(TOPICS1参照)</p>
<p>地域支援プロジェクト</p>	<p>十四小には、地域の方々が携わってくれている授業がたくさんあります。そういった授業を皆さんに発信するために、現在リストにしています。十四小にしかない特別な授業であったと、再認識してもらえたらと思います。</p>

地域参画(貢献)型授業プロジェクトから一言!【毎号各プロジェクトからのコメントを掲載していきます】

子どもたちが自分たちの地域に対して愛着を持てるようにすることを目的として、青木農園のご協力による「学童農園」、アミーの会による「童謡コーラス」、「防災教室」、(「お店番体験」※今年度は中止)などの授業を企画・実施しています。また、児童が参加しているスポーツ団体「スーパーコンドル(野球)」や「ジュベニール(サッカー)」の代表が隔年でCS委員として学校経営協議会にも参加して下さっています。

TOPICS1

1年生が歌で地域のみなさんと交流しました! (by アミーの会)



素敵な歌声が聞こえたよ!

年間3回実施してきた童謡の授業、コロナが少し収束に向かい始めた12月に2年ぶりにアミーの会員13名の参加で1年生と楽しく交流することができました。声を出して歌う音楽授業が実施できずにいた子どもたちですが、マスクを付け歌うことができました。歌詞に合わせ動作を付けて歌う「こぎつね」も楽しそうにやっていました。今回は、学校側からクリスマスソングのリクエストがあり子どもたちのよく知っている2曲を取り入れ、大変盛り上がりました。「浦島太郎」の紙芝居も、会員による生歌を入れ、素敵な絵も楽しみました。高齢者の会員も子どもたちからたくさんの元気をもらうことができたこと喜んでいました。(CS委員)



楽しい時間を過ごしました♪

TOPICS 2

子どもたちにとって地域交流は社会への窓口！～コロナ禍でできなかった活動を紹介～

「感染拡大を懸念して」という名の下で実施できなかった活動がたくさんあります。そのどれもが、十四小の子どもたちが地域のみなさんに大事に育ててもらっているということの証です。CSだよりで紹介しますね！

【お店番体験】3年生が地域のいろいろなお店で実際にお仕事をさせてもらいます。お店の人を取材したり、学んだことを学習発表会で発表したりもします。本当に貴重な体験ができる、子どもたちにも人気の高い活動です。

「真剣にお話を聞いてくれましたね。お店番体験への期待と好奇心が伝わってきました。みなさんが一生懸命にお茶を淹れて接客する姿はとても立派でした。特にお茶が美味しいと言われた時に見せる嬉しそうな笑顔は忘れられません。(店主の(CS委員)談)」

地域の皆様、来年度こそお店番体験の再開を！ご協力よろしくお願ひします。



※注 これは過去の活動の写真です

TOPICS 3

放課後も地域のお世話になっています！(by 放課後クラブ ※)

※こだいら放課後子ども教室実行委員会十四小地区



いけばな教室の日は職員
玄関も華やかです！

十四小放課後クラブには、地域の方や地域団体の方、専門の講師の先生がたくさん来てくださっています。NPO 法人小平シニアネットクラブの皆様(パソコン)、昔遊び応援団の皆様(伝承遊び)、小平市ゲートボール連盟の皆様、まつり工房の先生(和太鼓)、草月流のいけばなの先生、プロ棋士の先生、本当にお世話になっています。また、卒業生やその保護者が教えている教室もたくさんあります(よさこい、アート、マジック、折り紙、放課後ひろば など)。「アンテナをいつも高く立て、ご縁を大事に！子どもたちにたくさんの体験の場を提供したいと思っています。皆さんのお力をお貸しください。(CS委員)」子どもたちが将来母校に講師として来てくれたら嬉しいです！

TOPICS 4

避難所設営訓練！実際に設営を行って、いろいろな事がわかりました

僕らのご飯も
わすれないでね



今回の避難所設営訓練は十四小で開催され、地域防災プロジェクトが中心となって作成した「**避難所管理運営マニュアル**」(新型コロナ編)の検証も行われました。総合受付訓練では、受付役側はフェイスガードを着用し、アクリル板が設置され、避難者役で参加した方は体温測定や避難者カード記入を体験しました。体育館には48張のパーティションを設置し、スペースを確認しました。普段体験できない応急給水栓の取り扱い方法と災害用マンホールトイレの設置も体験しました。阪神淡路大震災や東北沖地震も突然やってきました。首都直下の大地震がいつ来てもおかしくないと言われています。日頃から防災対策や意識を持つことが大切です。年に一度、非常用持出袋の中身の点検(CSだより No.2 に中身アイテム10選の記載あり)と各家庭に東京都から配布されている「黄色い」『東京防災』を確認してください。その中の「防災MAP「小平-2」」に、自分と家族に関する情報を事前に記入しておくといざという時に役立つと思います。(CS委員)



寒くて非接触型体温計がエラーに！

<学校経営協議会の記録> ※1月18日は中止しました

※[リ]リモート開催

12月16日(木) 十四小まつりの子どもたちの映像に癒されながら、今後の学校運営について協議しました。

十四小では、ほぼ毎日ホームページ(ブログ)を更新しています。学校での子どもたちの様子や学校だより、学年だよりなどを見ることができます。また、出席停止になった場合の登校許可証もダウンロードできます。ぜひ、ご活用ください。



コミュニティ・スクールとは、学校経営協議会を設置した学校のことです。学校と地域が相互に連携・協働し、一体となって子どもたちの成長を支え、よりよい社会を創ることを目指しています。